

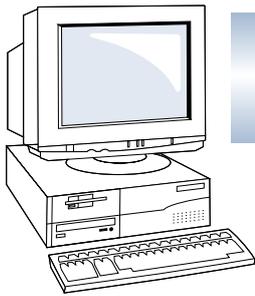
# がまこおり 議会 だより

## ● 6月市議会定例会 ●

- 本会議をインターネットで放映中! …………… 2
- 一般質問…ここが論点…………… 3～6
- 議決された主な議案…………… 7～8
- 委員会通信…………… 9
- 議会日誌、9月定例会予定…………… 10

NO. 53  
2007 8/1





# 本会議をインターネットで放映中!

蒲郡市議会では、インターネットで一般質問の録画放映を行っています。  
会議終了後、1週間以内に掲載しております。ぜひご覧ください。

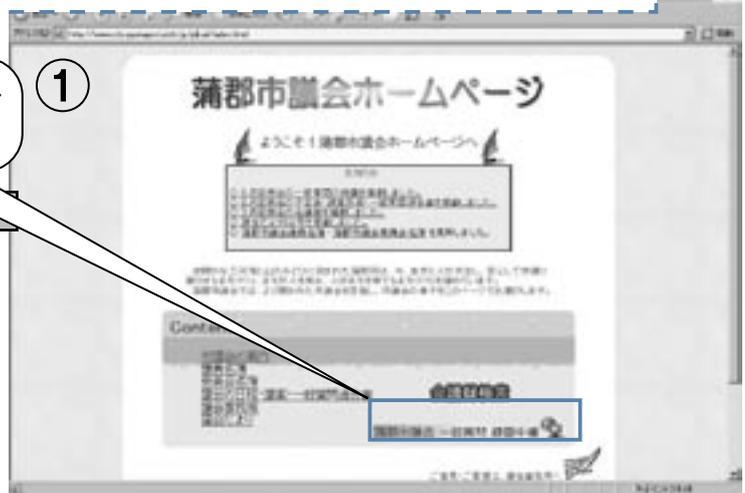
## インターネット放映のリンク先

<http://stream.city.gamagori.aichi.jp/gikai/tyukei/tyukei.html>

※なお、市議会のトップページからもリンクされています。

① ここを、クリックするとインターネット放映のページに移動します。

①



②

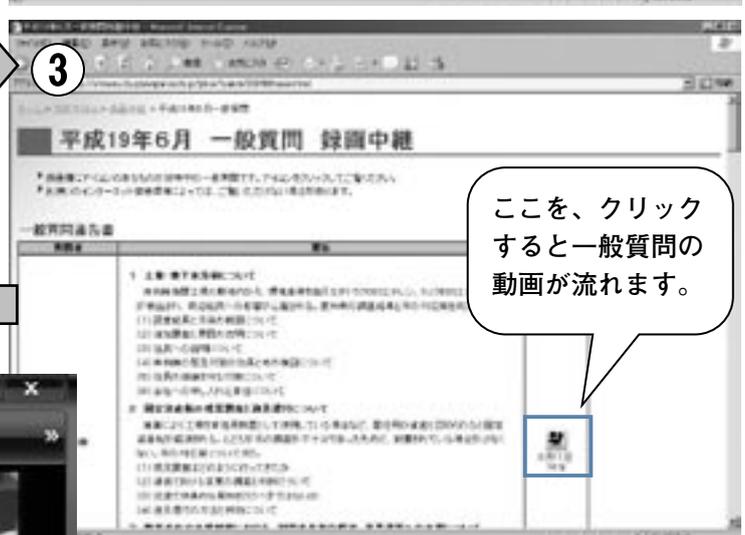
公開中の一般質問録画中継

平成19年6月定例会

平成19年3月定例会

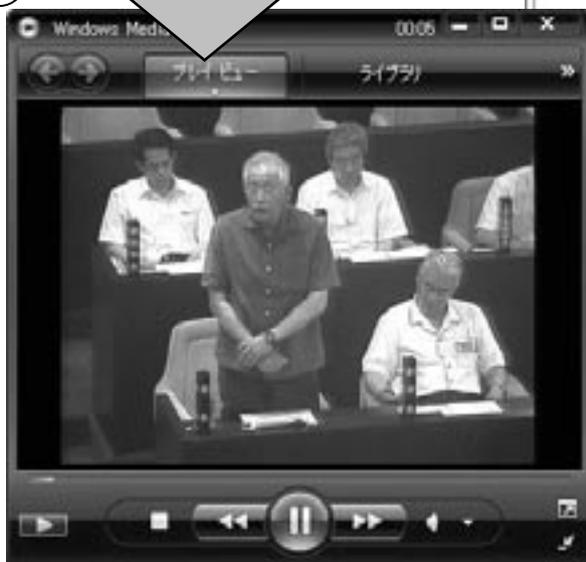
② ご覧になりたい会議をクリックすると一般質問通告書のページに移動します。

③



③ ここを、クリックすると一般質問の動画が流れます。

④



### (注意)

- 市議会一般質問録画中継の映像及び音声は、蒲郡市議会の公式記録ではありません。
- 配信は、ストリーミング方式です。お使いのインターネット接続環境によって、また、30人以上の方が同時にご覧になった際に、映像がうまく表示されない場合があります。

# 一般質問…ここが論点

## 6月定例会

6月定例会中、11日、12日、13日の3日間で、市政全般について16人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、6月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご覧ください。発行・掲載はいずれも9月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。

柴田安彦（日本共産党）

土壌・地下水汚染問題  
について

**問** 興和株蒲郡工場の敷地内で土壌・地下水汚染が判明したが、県が実施した周辺井戸水の調査結果と汚染範囲はどうか。

**答** 県は18箇所調査を行い、3箇所環境基準を超える値を検出した。汚染の広がりを確認するため、さらに4箇所の調査を実施したが、検出されなかった。この結果から、興和株が原因者とは特定できないと判断している。

**問** 住民の不安解消と原因究明のため、追加調査と範囲の拡大を要望する。

**答** 対象地区をかなり拡大して、市主催の住民説明会を開催する。県の実施した調査結果を地図に落とし、資料を用いて報告を行う。また、希望者には井戸水の水質調査を無料で実施する予定である。

日恵野佳代（日本共産党）

消防の新庁舎建設と  
広域化について

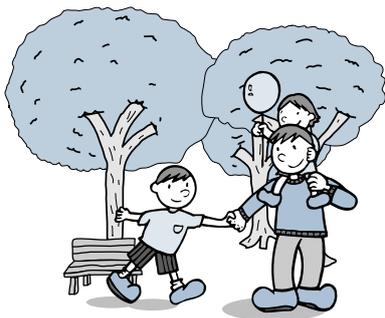
**問** 職員の勤務環境改善のため、仮眠室の個室化と訓練施設の充実を求める。

**答** 24時間の勤務体制に見合った職員の勤務環境の改善を図りたい。

**問** 国が推進する消防の広域化は、当市にメリットが少ないと思うがどうか。

**答** 極端な統廃合はないと思うが、細やかな対応は難しくなると予想される。

ファミリーサポート事業  
と二時保育について



**問** 利用が少ないので、別の運営主体に変更してはどうか。一時保育は、対象年齢下げと保育時間延長を求める。

**答** 現行の事業に限界を感じるので、今後見直しを行い、一時保育はさらに充実に努めたい。

大向正義（会派がまごおり）

蒲郡市医師会の委託費  
不正請求について

**問** 蒲郡市医師会の元役員3名の連名で、現医師会長の辞任を求める署名活動や愛知県医師会への提訴申請をされ、精算の妨害をしていると聞くが、事実関係はどうか。また、このような状況で、今後市はどのような対応するつもりか。

**答** 4月に現正副医師会長の辞任を要求する文書と署名活動、県医師会の裁定委員会へ審議を求める文書が提出されたことは確認している。これは、精算とは無縁のものと判断している。

医師会の理事会では全員

保健医療センター



一致で合意されているので、6月27日に開催される総会の結果を待ちたい。

この問題は、すでに1年を経過しているので、他の年度分も含めて早急な解決にむけ協議を続けたい。

莊田博己（会派がまごおり）

市長が描く「東三河市」  
構想について

**問** 「市長は東三河市の構想を持っている」との報道がなされたが、市民の意識をどう捉えているか。

**答** 合併をするなら東三河市と考えるが、市民における合併の機運は高まっていないと判断している。

**問** 東三河市の範囲・公共料金・インフラ整備の調整はどうするつもりか。

**答** 東三河南部地域だけに  
なるか、奥三河も含めた広域になるかは、今後の各市町村の意向の問題である。公共料金・インフラ等の水準の調整は、最も重要と認識している。

その他の質問

1 地デジ放送の受信障害  
害について

2 競艇駐車場用地売却  
による損失について

大場康議（市政クラブ）

豊岡三谷港線について

**問** 過去10年来、道路建設が凍結されてきた理由は何か。

**答** 県事業で進んでいたが、一部の地権者の理解が得られず中断していた。残る4名の地権者には、大筋で理解をいただいている。

**問** 今後の建設進行の予定はどうか。

県道豊岡三谷港線



**答** 平成19年度より物件調査、用地測量に入り、支障物件の調査、積算を行う。20年度は引き続き用地買収を行い、21年度より工事着手を予定している。

**問** 完成の後に残された旧道の利用方法を伺う。

**答** 現道は既に入出口として利用している方もいて、道路として残す必要があると考えている。新しい道路は県道であり、旧道は市道へ移管する方向で協議をしていくことになる。

竹内政住（市政クラブ）

新消防庁舎建設と

施設の概要は

**問** 新消防庁舎建設に向け、現在のどのように取り組んでいるのか。また、地元住民の要望にはどう対応するのか。

**答** 平成22年4月の運用開始に向け取り組んでいる。新庁舎は、鉄筋コンクリート3階建てで、他に車庫棟、訓練塔などの附帯施設を予定している。

住民の要望にはできる限り応えることができるよう環境づくりに努力していく。

**問** 地元住民等が利用できるコミュニティ施設をどのように充実させようと考えているか。

**答** 防災研修、救急講習等に活用できる市民対象



新消防庁舎建設用地

の施設を設けることにより、地域との連携強化や防火防災意識を高めるため、災害を体験できるシミュレーション装置を考えている。

新実祥悟（無党派）

指定管理者制度導入の  
成果と今後の予定は

**問** 19年度の指定管理の状況はどうか。

**答** 体育センターなど19施設を移行した。経費節減、職員数減のほか新たな自主事業も展開している。

**問** 今後の公募予定はどのようか。

**答** 21年度に市営住宅と図書館、22年度にひめはる荘と養護老人ホーム、下水道浄化センター、博物館などを予定している。

第4次蒲郡市総合計画  
案について

**問** 総合計画案に塩津駅周辺整備計画を加えることはできないか。

**答** 区画整理や再開発による面整備は考えていない。

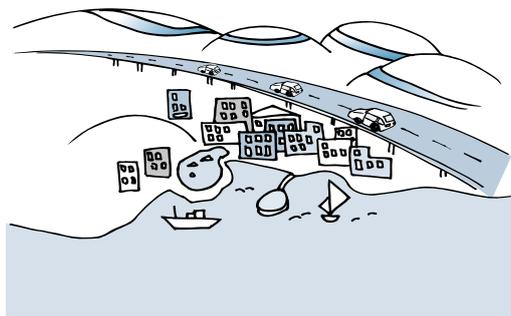
い。各事業の連携を深めて調和ある事業推進が図られるよう調整していきたい。

伴 捷文（市政クラブ）

形原西浦線の  
今後の進展は

**問** 形原西浦線は近年進展が見られない。今後の見通しはどうか。さらにその先線はどう考えているか。

**答** 県道東幡豆蒲郡線までを22年度に供用開始できよう今後も努力していく。先線は市で、知柄漁港内の臨港道路は県施工で対応するものと考えている。



**生命の海科学館の  
経営改善を**

**問** 他の博物館などから展示物を借りて宣伝してはどうか。また、科学館を指定管理者制度に移行する考えはあるか。

**答** これまで企画展等でやっているが、さらに研究していきたい。移行にはいろいろと問題はあるが、情勢の変化を見守り、可能性の検討をしていく。

鎌田篤司（市政クラブ）

**改正教育法に対する  
市教委の受けとめ方は**

**問** 郷土や国を愛する態度を養うなどの教育理念の具体化についての考えは。

**答** 道徳教育の充実、異年齢集団での活動、地域の行事や祭りへの参加や、まちの方々を巻き込んだ事業を行うことだと考える。

**問** いじめ・自殺のように、子どもたちの生命に直接危険が及ぶような非常事態には、文科大臣が対応を



「指示」できるとのことだが、これについての考えは。

**答** 蒲郡市では、命に直接かかわるようないじめに対して、十分な対応をとっていると認識している。

**問** 蒲郡市の「不適格教員」の実態はどのようか。

**答** 平成17年度に支援を要する教員が3人いた。1名は退職し、2名は研修や努力により、学級指導等ができるまでに至った。

波多野努（市政クラブ）

**有イマジンの指定管理者の取消しについて**

**問** 有イマジンに対する蒲郡市の債権総額は、どのようになっているのか。

**答** 蒲郡市に対する債権総額は1747万6800円である。

**問** 民間事業者の主要債権の金額はどのようになっているのか。

**答** 民間事業者に対する債権は市民会館に関連するもので、2300万円強と把握している。

**問** 市役所内部の部や課での報告や連絡などの対策がしっかりと取れていれば、被害は最小限で済んだのではないかと考える。責任を明らかにした上で、関係職員の懲戒処分をすべきと考えるが、いかがか。

**答** 関係職員の処分については、懲戒審査委員会が事実関係を調査し、適切な処分をしていく。

来本健作（会派がまごおり）

**新たな観光戦略による  
交流人口増加策は**

**問** フィルムコミッション導入についてどのよう

に考えているか。

**答** 蒲郡市独自だけでなく、広域的に取り組んでいく方がいいと考えている。

**問** コンベンションビューローについて、蒲郡市としての取り組みは。

**答** 今のところ、そういう動きはないが、過去に一度検討されたことがあった。今は観光ビジョンを広げていく作業の時期であると考えている。

**問** スパ西浦モーターパークも新たな観光戦略のひとつになると考えるが、市の考えは。



スパ西浦モーターパーク

**答** 大変いい施設ができたと思う。サーキットの機能だけではなく、新しく人が集まれば、観光蒲郡にとって大きなプラスになると期待している。

野崎正美（市政クラブ）

**公共施設の  
バリアフリー化対策は**

**問** 人にやさしいまちづくり基本計画が策定されて10年目を迎えるが、公共施設、特に建築物のバリアフリー化はどのようか。

**答** 公共施設全体としては、必要なところから順次整備をしていきたい。11の公民館では、階段のスロープ化、手すりの設置、トイレの洋式化、エレベーターの設置といったバリアフリー化を進めてきた。

蒲郡西IC付近の  
ほ場整備について

**問** 国道23号蒲郡バイパス、蒲郡西インター付近のほ場整備地権者への同意取りつけの進捗状況はどのよ

うか。

**答** 本年5月末の同意率は82%であった。最終期限の8月末まで努力する。

**飛田常年（市政クラブ）**

**蒲郡民成工業用地の現況について**

**問** 本年1月より発売を開始しているが、決定に至っていない。現況はどのようなか。

**答** 1月13日から2月20日まで公募を行った。正式な申し込みはないが、問い合わせ7件、現地案内2件。西側部分は市内企業か



蒲郡民成工業用地

ら金融機関を通して要望があり、この数日の間に2件の問い合わせがあった。

**柑橘（蒲郡みかん）への産業支援**

**問** 柑橘を産地化する品種選定のための「柑橘新品種商品化支援事業」の今後の取り組みについて伺う。

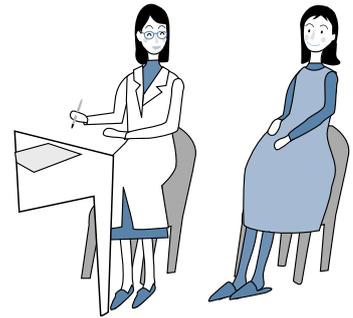
**答** 若い農業者を中心に5品種に絞り込んだ。今後3年間で委託業者を通じて商品化、産地化の方向性が見出せるようにしたい。

**松本昌成（公明党）**

**不妊治療の助成の導入は**

**問** 県では今年の7月より、一般不妊治療に対する県独自の助成制度を導入する。本市の今後の不妊治療の助成について伺う。

**答** 県の制度に沿った形で導入に向け検討している。制度導入に関しては、9月議会で補正予算を出し、県に合わせるため、遡及して適用する形をとりたい。



**年金記録問題への対応は**

**問** 本市における、年金記録問題への対応について伺う。

**答** 直接関与している問題ではないが窓口を設けて年金相談を行っている。現在でも昭和36年から平成13年までの記録は保存しており、社会保険庁からの照会があれば協力していく。

**大竹利信（公明党）**

**災害時における情報の発信体制は**

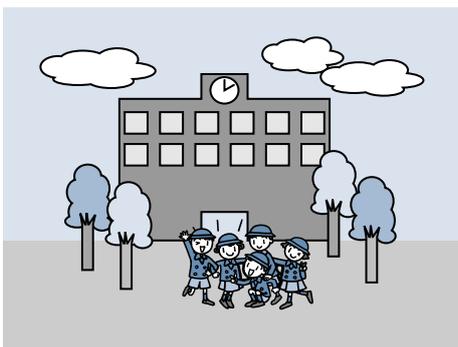
**問** 災害時の住民への情報発信体制における今後取り組みについて伺う。

**答** 今年度から屋内で同報無線が聞ける防災行政ラジオの販売を始めた。また、全国瞬時警報システムや衛星携帯電話を導入する。県の地上デジタル放送を活用した災害情報提供に関する研究会に参加している。

**スクールガードについて**

**問** 各小学校校区に組織された学校ボランティア「スクールガード」の活動を継続、発展させるための今後の取り組みを伺う。

**答** 学校とスクールガードとの情報交換を密にする活動をしていきたい。ま



た、防犯訓練等に参加していただき、意識向上を図る。

**喚田孝博（市政クラブ）**

**特定健康診査・特定健診保健指導**

**問** 来年度より40歳から74歳までの人を対象に実施が義務付けられた。市の対応について伺う。

**答** 多くの健診対象の方に受けていただくことが重要であり、そのための効果的な方策・周知方法を見つけて出すことが最大の課題。健診がスムーズに実施できるように計画策定に取り組む。

**市民公募まちづくり事業（まちづくり基金創設）**

**問** 市民・企業からの寄付金額と同等を市も拠出して積み立てるまちづくり基金への市の考えを伺う。

**答** 市民からの寄付額に即対応する制度の導入だけでなく市がどう支援できるかなど、もう少し広い部分も含め、可能性を推進協議会で研究していきたい。

# 国民健康保険税の税率等を改正

6月定例会  
議案

6月市議会定例会は、6月11日から20日までの10日間の会期で開き、議案15件、意見書案1件を審議しました。

蒲郡市国民健康保険税条例の一部改正など、主な内容をお知らせします。

## 条例の改正

### ●市税の災害等による減免を見直し (第46号議案)

災害等の被害者で、特に甚だしい損害を受けて、担税力を著しく喪失した方に対して市税を減免する規定を定めています。災害の発生時期によって減免に差異が生じていました。

これまでは、災害発生年度の納期の到来していない税額だけを減免の対象としていましたが、今後は、市民税の普通徴収については、災害発生日の12ヵ月以内に納付しなければならぬ税額を、特別徴収の場合は災害の日の属する月の翌月以後、12ヵ月以内の月割を

減免します。固定資産税についても同様に減免の差異が解消されます。

●総務委員会での主な質疑問 減免を生じた過去の例はどのようであったか。

答 平成14年度から18年度までの5年間の減免件数は22件で、うち市民税4件、固定資産税18件です。ほとんどが火災によるものですが、17年度に、台風による被災で固定資産税を減免したものが1件あります。

### ●競艇場入場料の改正 (第50号議案)

現在、蒲郡競艇では、昼間に他の競艇場のレースを発売し、夜に蒲郡のナイターレースを発売する日には、無料入場者と有料で入場し

ていた方がいるという不公平が生じています。この不公平をなくすため、モーターボート競走法の一部改正を受けて条例を改正します。今後、国土交通大臣の承認を受けた場合、競艇場への入場料が無料になります。

●経済委員会での主な質疑問 入場料無料化に必要な国土交通大臣の承認の見通しはどうか。

答 競艇場の秩序に支障を来たすような事案が18年度になかったため、承認申請をすれば認めていただけると考えています。

問 競馬では既に入場料を

徴収しないことができるようになっていないと聞くが、その運用について調査をしたことがあるか。

答 競馬、競輪では、年間通しではなく、ある一定期間だけ無料であると承知しています。今回のように通して行うのは蒲郡競艇が初めてと聞いています。

### ●特定保育をみどり保育園で開始 (第51号議案)

一時保育利用者の中、就労を理由とする保護者の利用が多くなってきたことにより、病気等の理由による緊急的な利用ができていく状況が生じてきました。

そこで、保護者の週2〜3日など断続的な就労により保育に欠ける児童に対し、一時保育とは別に「特定保育」として実施することになりました。実施する保育園はみどり保育園で、利用料は一時保育と同じです。

●文教委員会での主な質疑問 公立での受け入れを広げることに、民間の保育所の経営を圧迫する心配はないか。

## 6月定例会の日程

11日	本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕
12日	本会議〔一般質問〕
13日	本会議〔一般質問〕
14日	総務委員会
15日	経済委員会
18日	文教委員会
20日	本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕



蒲郡競艇場

## 6月定例会で審議された議案の一覧

### ○条例の改正

- ④⑤ 政治倫理の確立のための蒲郡市長の資産等の公開に関する条例及び蒲郡市市税条例の一部改正について
- ④⑥ 災害等の被害者に対する市税の減免に関する条例の一部改正について
- ④⑦ 蒲郡市火災予防条例の一部改正について
- ④⑧ 蒲郡市手数料条例の一部改正について
- ④⑨ 宝飯都市計画ラゲーナ蒲郡地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
- ⑤⑩ 蒲郡市営モーターボート競走条例の一部改正について
- ⑤⑪ 蒲郡市保育の実施に関する条例の一部改正について
- ⑤⑫ 蒲郡市心身障害者医療費助成条例の一部改正について
- ⑤⑬ 蒲郡市国民健康保険税条例の一部改正について
- ⑤⑭ 蒲郡市国民健康保険税条例等の一部改正について(議員提案)

### ○補正予算

- ⑤⑮ 平成19年度蒲郡市一般会計補正予算(第1号)
- ⑤⑯ 平成19年度蒲郡市モーターボート競走事業特別会計補正予算(第1号)
- ⑤⑰ 平成19年度蒲郡市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

### ○その他

- ⑤⑱ 人権擁護委員の候補者の推薦について
- ⑤⑲ 市道の路線認定、廃止及び変更について

(○内の数字は議案番号。⑤⑰は否決され、④⑨、⑤⑩、⑤⑬は賛成多数で可決され、それ以外は全会一致で可決されました。)

## 陳情

### ○住民の暮らしを守り、公共サービスの充実、格差の是正、働くルールの確立、平和な世界の実現などを求める陳情書

提出者 愛知県労働組合総連合

議長 羽根 克明氏ほか2団体

審査結果 不採択

### ○日豪 EPA / FTA 交渉に関する陳情書

提出者 食とみどり、水を守る愛知県労農市民会議

議長 福安 金之助氏

審査結果 不採択

**答** 現在、市内に一時保育を受け入れている民間の保育所が一つありますが、困るといふ状況は聞いていません。

### ●国民健康保険税の税率等の改正 (第53号議案)

地方税法施行令の改正に伴い、医療分の課税限度額を現行の53万円から56万円に引き上げます。

**問** 県内では、課税限度額の引き上げを行わない市もあるのに、すぐに引き上げを行わなくてもよいのではないか。

**答** 課税限度額を引き上げないと、中間所得層の負担が重くなります。また、国からの調整交付金の算定が法定限度額で計算されることにより、市の収入が確保できなくなるので、引き上げることにしました。

## 意見書

### ①森林と環境を守るための財源確保を求める意見書

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、環境大臣

(○内の数字は意見書案番号。賛成多数で可決されました。)

## 6月定例会で議決された平成19年度補正予算(千円)

会計名	補正の主な理由	補正額	歳入・歳出 予算の総額
一般会計 (第1号)	学校諸活動支援事業等 (12,130千円)	14,630	23,600,630
	(財)自治総合センターコミュニティ助成金(大塚公民館) (2,500千円)		
モーターボート競走事業特別会計 (第1号)	8月末開催のSGレースのため発売窓口の増設工事、勝舟投票券販売機の更新	107,000	118,002,000
下水道事業特別会計 (第1号)	浄化センターの終沈汚泥掻寄機故障のため緊急工事及び豊川流域下水道事業負担金の追加	44,570	2,242,870

# 委員会通信

## 3常任委員会 管内視察を行う

総務、経済、文教の各常任委員会は、いずれも5月下旬に委員会を開き、関係部署の事務概要の説明を受けるとともに、管内の視察を行いました。

総務委員会は、5月24日に開き、消防本部のAEDの視察しました。

経済委員会は、29日に開き、西浦配水池築造地、あじさい園地、蒲郡南駅前広場、蒲郡競艇場下駐輪場予定地、中央バイパス荒子トンネル、蒲郡競艇場の順に視察しました。

## 他市町村議会からの視察一覧

### 《2月》

6日 茨城県結城市／議会だより  
13～14日 沖縄県沖縄市／ラゲーナ蒲郡、観光事業

### 《5月》

14日 大阪府和泉市／病院経営改革委員会  
18日 大阪府松原市／病院経営改革委員会  
24日 沖縄県名護市／中心市街地活性化

### 《6月》

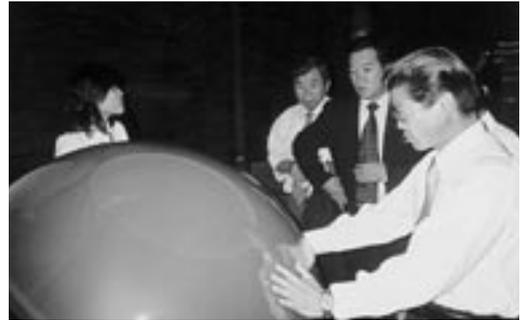
27日 山梨県甲府市／防災行政ラジオ販売

### 《7月》

19日 長崎県大村市／観光ビジョン、競艇事業



西浦配水池築造地を視察する経済委員



生命の海科学館で触れる地球を体験する総務委員

文教委員会は、25日に開き、市民病院での説明の後、学校給食センター、グループホームあざれあ、中部中学校体育館の耐震補強、蒲郡市障がい者支援センターを視察しました。



中部中学校体育館の耐震補強の説明を受ける文教委員

## 蒲郡市医師会 総会の報告

6月29日に開かれた文教委員会において、医師会への委託事業について、市の担当課長から27日に行われた医師会総会の審議結果の報告がありました。

総会では先の理事会で了承された精算額を2553万円とし、保健医療センターの医師会所有部分を市へ物納する案が、出席者の3分の2以上の賛成を得られず、否決されました。

### ●文教委員会での主な質疑

問 今後の方針はどうか。  
答 返還方法等の協議は、

引き続き粘り強く続けていきます。

問 協議が進展しない場合はどうするのか。少しでも早く決着することを考えたかどうか。

答 議会の代表と医師会との面談も一つの方法かと思えます。弁護士とも相談し、提訴も視野に入れていきます。

問 医師会に対し、市は何かアピールするものを出すべきだと思うかどうか。

答 市長名で何らかの文書を送りたいと考えています。

問 市では物納を受ける考えはあるのか。

答 全部現金受納が望ましいが、物納も選択肢の一つだと考えています。



## 議会日誌

5月24日から7月23日

### 5月

- 24日 総務委員会管内視察
- 25日 文教委員会管内視察
- 29日 経済委員会管内視察

### 6月

- 1日 議会運営委員会理事会
- 4日 6月定例会招集告示  
議案説明会
- 7日 議会運営委員会理事会  
議会運営委員会
- 11日～20日 6月定例会
- 13日 議会運営委員会理事会  
議会運営委員会
- 20日 議会だより編集委員会
- 26日～27日

議会運営委員会行政視察

- 29日 文教委員会

### 7月

- 6日 議会だより編集委員会  
議会運営委員会理事会
- 13日 議会だより編集委員会  
国道23号蒲郡バイパス  
建設特別委員会現地視察



## 9月定例会の 開会日・日程は

9月市議会定例会は、9月4日(火)から開かれる予定です。詳しい日程は、8月30日(木)に開かれる

予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。

本会議の傍聴を希望される方は、会議当日、市役所7階の議会事務局で手続きをしてください。

また、本会議の日程と一般質問の内容は、市役所のロビーや市議会ホームページでもお知らせします。

## 点字版とテープ版を 発行しています

がまごおり議会だよりは眼の不自由な方向けに、番号、点字版とカセットテープ版を発行しています。点字版は、点訳奉仕グループ

「あい」の皆さん、テープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で行われています。

また、議会だよりは、市内JR3駅のほか市民病院や市役所出張所などにもおいてあります。なお、インターネットでもご覧いただけます。

## ※お詫びと訂正

6月1日発行の議会だよりNo.52の新議員紹介の中で、新実祥悟議員の漢字表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正させていただきます。

誤 新 美 祥 悟  
正 新 実 祥 悟



4月の選挙で選ばれた22名の議員には6月定例会が実質的に今期初めての議会です。

今まで、一般質問では一括質問に対し一括答弁がされてきました。しかし、傍聴者にも分かりやすく、当局と議員が緊張感を持って臨む議会を目指し『一問一答式』を導入することにしました。

定例会では16名の議員が一般質問し、一問一答式で市長の施策をただしました。

議会の活性化が蒲郡市の活性化に繋がると信じて、全議員が会派を超えて協力して取り組んでいます。

この質問の様子は、インターネット中継でも見ることができますので、ぜひ一度ご覧ください。

## 議会のことば — 議員提案

議案は、市長のほか議員からも提出することができます。このように議員から議案を提出することを議員提案といいます。

地方自治法では、「議員の議案提出権は、議員定数の12分の1以上の者の賛成が必要である」と定められています。

蒲郡市議会では、これまで議案を提出するには、3名以上の議員の賛成が必要でしたが、今年4月の改選により議員定数が22名に減員となったため、2名の議員からでも議案を提出することができるようになりました。

これをもって、本市議会6月定例会に、2名の議員から「蒲郡市国民健康保険税条例等の一部改正について」の議案が提出され、慎重かつ熱心に審議されました。